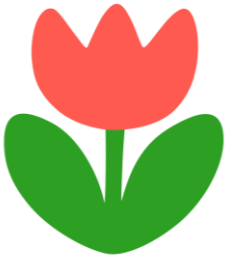
すだちのシンボルマーク

赤いチューリップ



◇花の赤色は勇気を示す
生きるエネルギーが回復し
目標に向かって真っすぐ伸びてほしい

◇葉の緑色は健康を示す
子ども達の健やかな成長

◇覚えやすく親しみやすい花
葉は支援、花は自立心

施設紹介

すだち教室:教育支援センター地下1階



フリースペース



教室

すだち Q&A

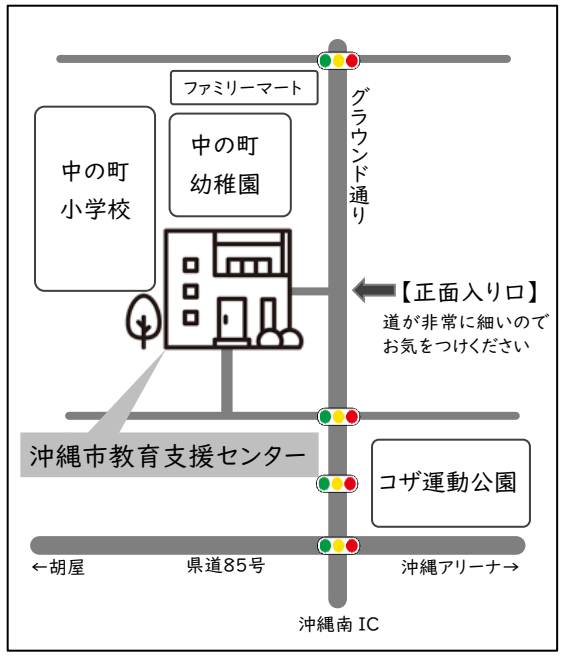
Q. すだちはどんなことをするの?
A. 15名程度の小集団の中で様々な活動を通し、
心のエネルギーを取り戻す手助けをします。

Q. 入級するにはどうしたらいいの?
A. 所属する学校へ相談してください。
個別相談を行いながら、2週間の体験を通して
入級手続きを行っていきます。

Q. 通級は出席扱いになる?
A. はい、出席扱いになります。毎月の活動の様子な
どと共に報告し、在籍校との連携を図っています。

アクセス

沖縄南インターから車で2分・徒歩10分



沖縄市教育支援センター
こども支援教室「すだち」



学校へいきたいけど 行けない子のために

〒904−0031 沖縄市上地 3-4-5
TEL (098)930−1336
FAX (098)933−1350
Mail kyosien@city.okinawa.lg.jp

沖縄市 こども支援教室



すだち



すだちってどんなところ？

◇開級目的

心理的、情緒的要因による不登校児童生徒に対して個々の状態に応じた指導・支援を行うことにより、人間関係の改善と児童生徒の自立を促し、集団・学校への適応を図る。

◇入級対象児童・生徒

沖縄市内の小・中学校に在籍し、心理的・情緒的要因による不登校で、本こども支援教室における指導・支援が必要と判定された児童生徒。

(1) 学校に行く意志はあるが行けない。
(2) 登校時になると、腹痛などの心身不調を訴える。
(3) 学校を休んでいる時は、引きこもる傾向がある。
(4) 対人的な接触を避ける傾向にある。
(5) こども支援教室に通う意志を持っている。

※こども支援教室「すだち」に通級することができ、学級活動が可能な児童生徒。判定委員会で児童生徒の状態をふまえ協議した上で決定する。

◇開級について

(1) スケジュール

5月	入級受付開始	5月	学級開き
1月	申し込み終了※	3月	卒級

※ただし、在籍数により早めに受付終了する可能性あり

(2) 開級日時

開　級　日	月～金曜日
開級時間	午前9～12時　※

※支援内容に応じて午後までの場合あり



◇一日の流れ

	月　～　金
9:00～ 9:20	**〇朝の活動**（日誌記入・菜園活動など） **〇朝　の　会**（出席確認・健康観察　等）
9:20～ 11:40	**〇学習の時間** 学校課題、すだち準備課題 体育(週1回) 外国語(ALTと共に月1～2回程度) **〇体験活動** 創作活動・調理実習・学級菜園 教室外フィールドワーク etc… **〇交流活動** カードゲームやレクリエーション等で他人との関わりを学ぶ **〇チャレンジ登校・別室登校**
11:40～ 12:00	**〇清掃活動** **〇帰りの会**（日誌の記入・振り返り）
13:00～	＊必要に応じた児童生徒の活動 （チャレンジ登校・教育相談・学習支援）

◇過去の体験活動例

・他市町村設置のこども支援教室との交流
・渡嘉敷島キャンプ
・博物館などの文化施設訪問
・総合学習(平和学習・防災教育)
・アドベンチャーコース体験
・創作活動(アロマ講座、しめ縄、ランプ)等

すだち入級手順と通級プロセス

校内対応面談 ― 保護者・学校間で校内別室や支援員を含めた対応を検討・支援

適応できず

適応 → 学校・別室登校

校外支援検討面談 ― 保護者・学校間で校外施設の利用について検討

利用希望

学校より教育支援センターへ相談
→保護者・本人の来所相談

すだち希望

すだち以外の施設希望 → 他施設へ

すだち見学・体験(2週間)

入級希望

すだち以外の施設希望 → 他施設へ

利用判定会議 → 利用申請

利用申請

すだち入級・段階的支援
①体験活動・学校課題・交流活動　等
②定期的なチャレンジ登校・別室登校の併用

卒級面談(3月) ― 次年度の学校復帰に向けて学校と一緒に検討・調整

進級・進学